

八重瀬町議会新議場、開場

最新式議会システム 委員会室設備が充実

八重瀬町議会平成27年12月定例会は、11月30日から12月11日の12日間開かれ、八重瀬町役場具志頭本庁舎では最後の本会議となった。平成26年決算認定のほか、15議案、意見書2件を審議。一般質問には14議員が登壇し、本議場最後の質疑を行った。閉会後に閉場式を開催、国旗・町旗を降納、長年の感謝の想いと新議場での益々の活躍を誓って「万歳三唱」で閉場した。年が明けた1月4日、新庁舎開庁とともに新議場開場、議場開きを行った。

平成28年1月4日、八重瀬町役場新庁舎の開庁とともに、八重瀬町議会新議場が開場した。当日開催された議場開きには歴代議員、事務局職員にも出席いただき、議員・役場職員・元議員によるかぎやで風で華を添え、出席者全員による万歳三唱で開場を祝った。

新議場には、最新式の議会システムを導入、多機能動画撮影や賛否投票、個別マイクなど、スムーズな議事進行が活発な議論が行える環境が整った。傍聴席は33席、車いす用スペースも確保され、誰にも傍聴しやすく整備された。第1、第2委員会室にもそれぞれ個別マイクが設置され、議事録も取りやすくなり、第1委員会室にはプロジェクター、スクリーンが導入され、庁舎内無線通信(Wi-Fi)と

あわせ、利便性が高まった。

新議場開場によせて

議長 上原勝彦



新年、明けましておめでとうございます。

八重瀬町が誕生し、町制施行10周年を迎えることが出来ました。国が進める地方分権制度の中、旧町村で抱えていた厳しい財政状況下での事業計画の推進や行政運営が危惧された中で、合併は、避けることの出来ない状況でありました。均衡あるまちづくりに向けた協議がなされ、概ね10年間は、旧具志頭村役場を八重瀬町役場本庁舎として出発

することになりました。その間、具志頭小学校改築、白川小学校改築、西部プラザ公園整備、伊弉土地区画整理事業が実施され、そして昨年、八重瀬町役場新庁舎が完成しました。その事業のほとんどが合併による特例債が財源として充当され、まちづくりが形

成されました。その合併特例債も底をつく中、益々厳しくなる財政状況下で、町民ニーズにこたえるべく、どう取り組むか。議会として真価が問われる新庁舎でのスタートになります。山積する行政課題に議会が町民目線で政策立案し、執行部と課題解決に傾注できるように、議員一丸となつて住みよいまちづくりに邁進することを、改めて肝に銘じ、新庁舎での出発とします。



議長席からの眺め

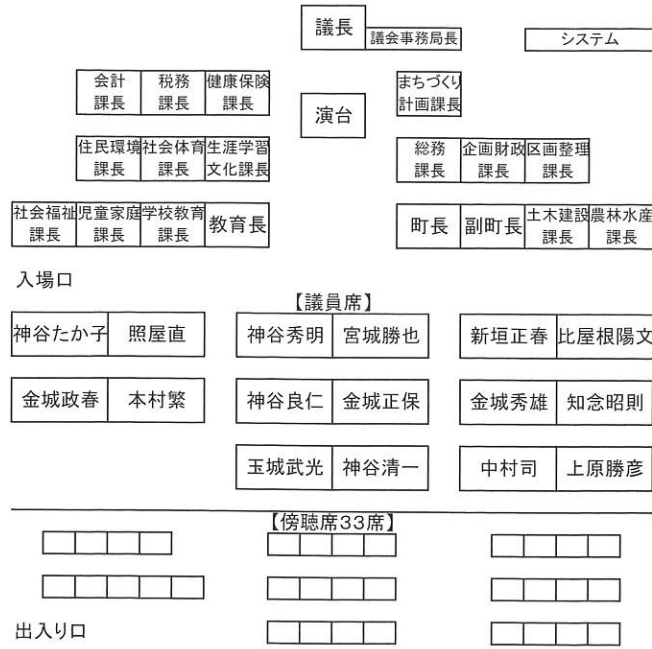


傍聴席

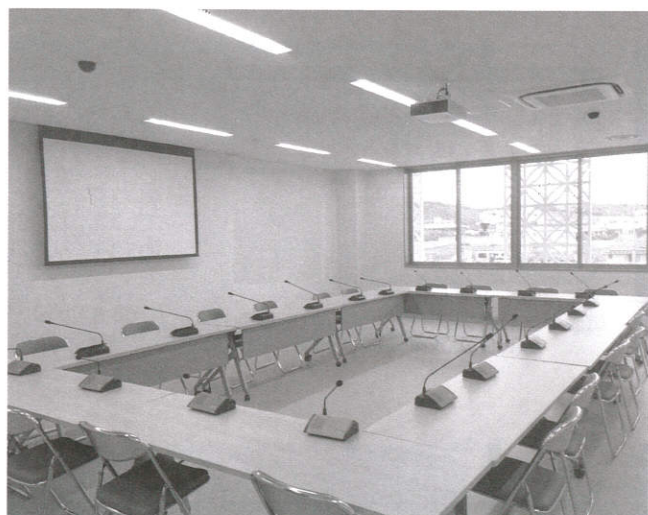


傍聴席からの眺め

八重瀬町議会議場 配置図



委員会室(2)



委員会室(1)



議会事務局



正副議長室



図書室兼議員控室